

運送業の労災、とにかく多い、「転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

◆作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行きましょう◆

※※ ドライバーの皆さんへ ※※

● スピードダウン

薄暮時や夜間で、降雪や吹雪等の場合は、前方の視界が確保しづらく、前照灯も下向きの場合が多いので、横断者が見えづらい、気づきづらい事を認識し、いつもより、スピードを落として運転する必要があります。

● 周囲の安全確認

通り慣れた区間や交通閑散な場所であっても、気を緩めることなく、また、遠方の光等に気を取られ注意散漫になることなく、昼同様周囲の安全確認をしっかりとする必要があります。

● 常に危険予知を心がける

歩行者が、横断歩道外や雪山の陰、道路の右から横断して来る場合もあるかもしれないと認識して、その方向の注意も怠らないようにすることが必要です。

◇冬道の事故防止 追突事故の防止◇
～先を読み キケン回避 これぞプロ～
常に凍結路面を想定した運転を！

※ 「バック確認OK！」

※ 「交差点確認OK！」

※ 「積み降ろし確認OK！」

◇ 左折は死角が多い！ ハンドルを切る前に確認！

◇ 右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！

◇ 信号変わり目 対向の直進車が！…止まらず、来る『かもしれない』！

路面凍結 トラックとダンプが正面衝突

男性2人が重軽傷

◇凍結路面 スピードを落とし、車間距離をとり、急ハンドルを控えましょう◇

2021/1/23(土) 12:50

23日午前8時10分ごろ、宮城県で4トントラックと大型ダンプが正面衝突しました。この事故で、4トントラックを運転していた40代の男性が重傷、大型ダンプを運転していた50代の男性もけがをしましたが、いずれも意識はあるということです。事故当時、現場は路面が凍結していて、警察が事故の原因を調べています。

早朝5時 作業中の高所作業車3台にトラック突っ込む

作業員1人死亡、4人が重軽傷

◇目がかゆいは眠気のサイン 運転時の休憩は2時間ごとに◇

◇2時間走行、15分休憩 守ろう！ 自分の命、他人の命◇

◇悲惨な交通事故を防止するために 「スマホ」しながらの運転厳禁！◇

2021/1/23(土) 9:57

23日午前5時ごろ、大阪府の阪神高速で、走行車線に停車していた高所作業車などの列に2トントラックが追突する事故があった。5人が病院に運ばれ男性作業員1人が死亡、別の男性作業員3人とトラック運転手の男性の計4人が重軽傷を負った。同隊によると、当時、片側2車線のうち1車線に作業車3台が停車。カメラの取り付け作業中だったが、その列にトラックが突っ込んだという。

コンビニの駐車場に入ろうとしたパトカーが

男性をはねる、男性は軽傷

◇コンビニ等に入る場合は、十分に余裕を持って、歩道の歩行者にも注意しましょう◇

2021/1/22(金) 19:06

22日深夜12時半過ぎ、愛知県で、パトカーがコンビニの駐車場に入ろうとして男性(37)をはねました。男性は軽いけがです。パトカーの前方不注意が原因とみられ、副署長は、「適切に対処し、再発防止を徹底します」とコメントしています。